



群馬パース大学

2022年度

修了生アンケート調査結果

調査概要

● 調査目的

大学院博士課程の教育内容の見直しを行い、かつ修了生の今後のキャリアに必要な学びを把握し博士課程の教育活動等の充実を図るための基礎資料とする。

● 調査対象

2018～2021年度 保健科学研究科(博士前期・後期課程)の修了生計31名
【7名の回答を得た(回答率22.6%)】

● 調査期間

2023年2月1日～2月17日

● 調査方法

Web調査(Microsoft Forms)

調査結果総括

調査への参加は任意で有り、22.6%の修了生から回答を得た。

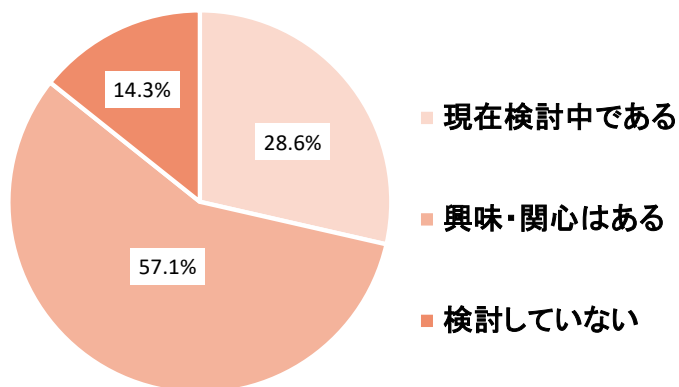
修了後の資格取得・スキルアップを目的とした「学び直し」について、肯定的な回答（現在検討中である、興味・関心はある）が85.7%を占めた。このことから、多くの修了生の学びの機会に対するニーズの高さが見てとれる。

また、大学院等の運営に対し期待することとして、「入学金・授業料等の減免制度拡充」に多くの意見が寄せられた。現在、明確な研究目的を持ち、教育や研究に対する意欲のある院生を対象とした本学独自奨学金制度の導入に向け準備を進めている。

今後も、本調査を基に院生の興味関心の探求や専門知識の取得、キャリアアップ等に寄与することができるよう大学院の運営等の見直しを行い、教育・研究活動の更なる充実に向け取り組んでいきたい。

Q1) 博士後期課程への進学や資格取得・スキルアップを目的とした「学び直し」について、お考えになったことがありますか？
(前期課程修了の方のみ回答)

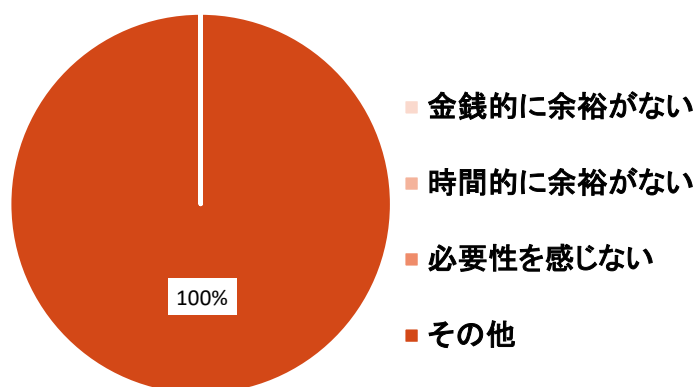
選択肢	回答数
現在検討中である	2
興味・関心はある	4
検討していない	1
合計	7



検討している時期	回答数
3年以内(勤務状況による)	1
2年以内	1

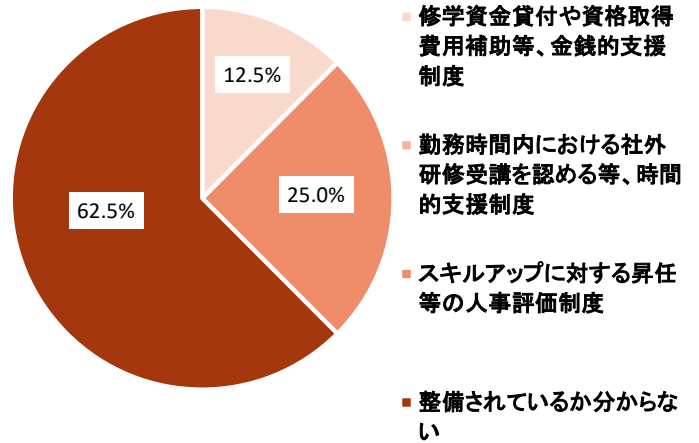
Q2) 「学び直し」を検討しない理由について、お答えください。
(複数回答可)

選択肢	回答数
金銭的に余裕がない	0
時間的に余裕がない	0
必要性を感じない	0
その他	1
合計	1



Q3) 現在お勤めの企業等に、「学び直し」を支援する制度として整備されているものをお答えください。(複数回答可)

選択肢	回答数
修学資金貸付や資格取得費用補助等、金銭的支援制度	1
勤務時間内における社外研修受講を認める等、時間的支援制度	0
スキルアップに対する昇任等の人事評価制度	2
整備されているか分からない	5
合計	8



Q4) 大学院等の運営に対し、期待すること2つをお答えください。

選択肢	回答数
入学金・授業料等の減免制度拡充	7
オンライン授業(ライブ授業、オンデマンド授業)の拡充	3
オーダーメイドカリキュラムの導入	3
研究施設・設備の拡充と利用制限の緩和	1
合計	14

